

17R-Stage+D ヘッドキット 取扱説明書

製品番号 01-03-0022

シリンダーヘッド適応車	モンキー/ゴリラ (Z50J-1300017 ~) (AB27-1000001 ~ 1899999)	GRF50F/XR50R (AE03-1000001 ~) (AE03-1400001 ~)
	モンキー R/RT (AB22-1000017 ~)	GRF70F/XR70R (DE02-1000001 ~) (DE02-1700001 ~)
	モンキー BAJA (Z50J-1700001 ~)	スーパーカブ 50 (C50 -0200001 ~ 0999999) (C50 -2100001 ~ 2299999) (AA01-1000001 ~ 1699999)
	6V CD50 (CD50-1300001 ~ 1330600)	リトルカブ (C50 -4300001 ~) (AA01-3000001 ~ 3999999)
	CD50 (CD50-1500001 ~)	☆ CD90 (HA03-1100005 ~)
	CL50 (CD50-4000001 ~)	☆カブ 100EX (HA05-0000037 ~ 0002036)
	BENLY50S (CD50-2200005 ~)	☆スーパーカブ 90 (HA02-1800001 ~)
	DAX50 (AB26-1000001 ~)	☆印は、上記フレーム番号のエンジンに適合
	6V DAX (ST50-1000001 ~ 6346265)	
	6V シャリ— (CF50-2300016 ~ 2699999)	
	マグナ 50 (AC13-1000001 ~)	
	JAZZ (AC09-1000001 ~)	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品は、上記適応車種に取り付けが可能である車種を記載しております。記載車種の中には、推奨パーツ設定が無い車種もございます。

弊社で推奨パーツ設定が無い場合、ユーザー様側で対応して頂く必要があります。予めご了承下さい。

◎当製品の取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適応車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎シリンダーヘッドにヘッドNo. を刻印しています。部品注文時にヘッドNo. が必要になる場合があります。

◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキンの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、抵抗入りスパークプラグの場合は必ず抵抗入りの物をご使用下さい。

◎点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

◎ノーマルクラッチは使用不可の為、遠心フィルターがなくなります。外部のオイルフィルターを装着又は、オイルフィルターが備えられたクラッチキットをご使用下さい。

◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。

◎エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-30/10W-40 程度の物をご使用下さい。

◎エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。

◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。

◎当製品は単独で使用出来ません。(別紙参照)

◎ノーマルマフラーでは、当製品の性能が発揮されません。弊社製エキゾーストマフラーと同時に装着を推奨します。

◎当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。(P-A3 参照)

◎当シリンダーヘッドキットには、従来のR-Stage+D用カムシャフト(R-10D/R-15D/R-20D)の使用も可能ですが、17R-Stage+D専用カムシャフトは従来のR-Stage+D/EMには使用出来ません。使用した場合、エンジンを破損させる恐れがありますので、ご注意下さい。

◎当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用出来ません。もし、一般公道で使用する場合は、ベース車両が50ccの場合、排気量アップに伴い原付1種から原付2種になります。道路運送車両法の保安基準を充たし、原付2種登録が必要となります。又、年式により道路運送車両法の保安基準の規則も変わります。ユーザー様側で、道路運送車両法の保安基準をご確認の上基準を充たし登録下さいませお願い致します。

～特徴～

○バルブ挟み角、燃焼室形状を最適化し、燃焼効率を向上させました。

○インテークバルブ外径を26mmに、エキゾーストバルブ外径を22.5mmにし、ポート形状の大幅な変更により吸排気効率を高めました。

○ステム径をIN/EX共に4.5mmにし、バルブスプリングをシングルに、さらにコンパクトなバルブスプリングリテーナーを装備する事で、バルブの追従性を高めました。

○オートデコンプレッション機構付きカムシャフトを使用する事で、高圧縮比化された17R-Stage+Dボアアップでも、ミッションやキックシャフト等に負担をかけずに軽いキック力でエンジンの始動を可能にさせています。

○当シリンダーヘッドキットの為に開発した専用カムシャフト(R-10E/R-15E/R-20E)を装着する事で、17R-Stage+D本来の性能を引き出す事が出来ます。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- このパーツはクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- 規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- 指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

●走行前の注意

- ①使用燃料について
燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ②当製品対応のクラッチを取り付けると遠心フィルターがなくなります。
外部オイルフィルター付の乾式クラッチ又はスペシャルクラッチを装着して下さい。(CD90 除く)
- ③スプロケットの変更
◇当製品を取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行ってください。

**このキット単体では使用することは出来ません。
専用のボアアップ及びボアストロークアップキットを
別紙を参考にご購入下さい。(フルキット購入時除く)**

●その他

オイルクーラー

- ◇当製品を取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。
エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

●カムシャフトについて

- ◇シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、フルキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。
別紙を参照して下さい。(P-A3 参照)

●使用エンジンオイルについて

- ◇エンジンオイルについては、推奨エンジンオイルをご使用下さい。
推奨：ホンダ純正ウルトラ G2 又は S9 (4 サイクル二輪車用) SAE10W-30 を基準に外気温及び使用用途にて粘度を選択。
相当品を使用する場合、次の条件を満たしている物をご使用下さい。
・API 分類 SF、SG 又は、SG 級以上の相当品
・JASO 規格：MA、MB
・SAE 規格：外気温に応じて適した粘度のオイルを使用して下さい。
オイル吸入要領ページの表を参照。

注) エンジンオイルは、推奨エンジンオイルをご使用下さい。エンジンオイルの種類によっては、添加剤等が含まれている物が存在し、その様なエンジンオイルを使用した場合、エンジンに悪影響を与えるだけでなく最悪の場合、部品破損によりエンジンを破損させる可能性があります。

●使用回転数

- ◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。P-A3 のカムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。
- ◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

- シリンダーヘッドには、管理 No. としてヘッド No. (シリアル) を打刻しております。
リペアパーツ発注時、このヘッド No. が必要となる場合があります。
リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

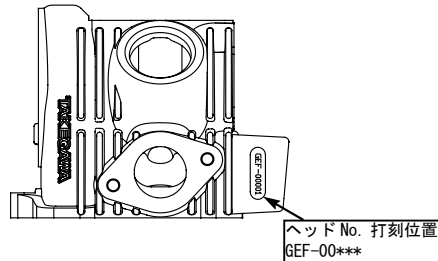
☆シリンダーヘッド左側面に打刻してある No. をひかえる。

ヘッド No. GEF-00001

発注例→シリンダーヘッドキット、リペア

ヘッド No. GEF-00001 → インテークバルブ

数量 1 本



**注：リペアパーツで、バルブロッカーアームを発注時は、必ず
ヘッド No. が必要になります。ご注意ください。**

- シリンダーヘッド単品で購入された場合は、排気量等、組み合わせを選んで組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙「ボア&ストロークアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。
不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、弊社までお問い合わせ下さい。

●弊社推奨エンジンパーツ

※このキットは弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

推奨パーツ			
クラッチ	強化クラッチキット	カブ 50、リトルカブ、JAZZ、6V シャリー	
	スペシャルクラッチキット	モンキー / ゴリラ、マグナ 50、ダックス 50、CRF50F、CRF70F	
	スペシャルクラッチキット TYPE-R	モンキー / ゴリラ、マグナ 50、12V ダックス、モンキー R/RT、CD50、CL50、BENLY50S	
	乾式クラッチキット TYPE-R	モンキー / ゴリラ	
点火系 (12V)	ノーマル ACG + ノーマル C. D. I	CD90、モンキー / ゴリラ、モンキー R、マグナ 50、12V ダックス、CRF50F、CRF70F、カブ 50、リトルカブ、CD50、CL50、BENLY50S	
	ノーマル ACG + ハイパー C. D. I	12V モンキー / ゴリラ、モンキー R、CRF50F、CRF70F、12V ダックス	
	スーパーストリートアウター ローター + ノーマル C. D. I	12V モンキー / ゴリラ	
	スーパーストリートアウター ローター + ハイパー C. D. I	12V モンキー / ゴリラ、6V シャリー	
	C. D. I マグネットキット (インナーローターレース用)	12V モンキー / ゴリラ、モンキー R/RT	
	点火系 (6V)	ノーマルステーター	6V モンキー / ゴリラ、6V ダックス、6V シャリー
C. D. I マグネットキット (インナーローターレース用)		6V モンキー / ゴリラ	88 ~ 124cc
キャブレター	京浜 PC20	モンキー / ゴリラ、CD50、CL50、BENLY50S、JAZZ	88 ~ 106cc
	京浜 PD22	モンキー / ゴリラ、モンキー R、マグナ 50、ダックス 50、CRF50F、CRF70F カブ 50、リトルカブ	88 ~ 106cc
	京浜 PE24	モンキー / ゴリラ、CRF50F、CRF70F、CD90	88 ~ 106cc
	京浜 PE28	モンキー / ゴリラ	106 ~ 124cc
	三国 VM26	モンキー / ゴリラ、モンキー R/RT、ダックス 50、CRF50F、CRF70F、CD90	88 ~ 124cc
エキゾーストマフラー	各種	モンキー / ゴリラ、モンキー R、ダックス 50、CRF50F、スーパーカブ 50、リトルカブ	
オイルポンプ	スーパーオイルポンプキット	適応全車種	
	ピレットスーパーオイルポンプ	モンキー / ゴリラ、モンキー R/RT、マグナ 50、ダックス 50、CRF50F、CRF70F、CD90	
カムチェーン (シリンダーヘッドキット時のみ)	強化カムチェーンキット	88cc/106cc 82L	
	(ダイハードαカムチェーン)	CD90、カブ 100EX、カブ 90/124cc	84L

○詳しくは弊社総合カタログ又は WEB SITE をご覧下さい。

★ CD90、カブ 100EX、カブ 90 車両への搭載は、キャブレター適応が無い為に出来ません。

CD90、カブ 100EX、カブ 90 の適応フレーム番号のエンジンのみ適合します。ご注意下さい。

(CD90、カブ 100EX、カブ 90 エンジン搭載車両は、エキゾーストマフラー / キャブレターはモンキー / ゴリラ用をご使用下さい。)

★クラッチが 3 枚強化クラッチを使用する車両の場合、必ず 10000rpm 以下でご使用下さい。(高回転域を多用した場合、エンジン破損を起こす可能性があります。)

★シャリー及びモンキー R/RT 車両等、キャブレターキットとしての設定が無い車種の場合、弊社製マルチマニホールドを使用して頂く事でキャブレター装着が可能となります。

★ XR70R/CRF70F 等車種により、エキゾーストマフラーの設定が無い車種は本来の性能が発揮出来ませんが、ノーマルマフラーをご使用して頂くか、ユーザー様側で対応して頂く必要があります。又 124cc キットの場合、シリンダー長がノーマルシリンダーより長くなります。場合によってはマフラーが取り付け出着ないケースも発生します。取り付けが出来ないマフラーの場合、ユーザー様側で対応して頂くか、対応しているエキゾーストマフラーをご使用して頂く必要があります。

○ブリーザーキャップを使用する場合、必ずオイルキャッチタンクとの併用をお願い致します。

●オプションカムシャフトについて

○本キットに使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。

各排気量で用途に合ったカムシャフトを下表を参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

17R-Stage+D 推奨

R-10E カムシャフト	01-08-0172	88/106cc 同梱	R-10D カムシャフト	01-08-0010D
R-15E カムシャフト	01-08-0173	CD90 同梱	R-15D カムシャフト	01-08-0015D
R-20E カムシャフト	01-08-0174	オプション品	R-20D カムシャフト	01-08-0020D

○カムシャフトの名称について

R-〇〇の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。

逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。弊社では排気量別に適正なカムシャフトを付属させていますが、オプションカムシャフトを購入される際は、カムシャフトデータ表を参考にし、使用目的に見合ったカムシャフトを選択して下さい。

また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧といった自然現象により、大きく変化しますのでご注意下さい。

☆カムシャフト比較データ表

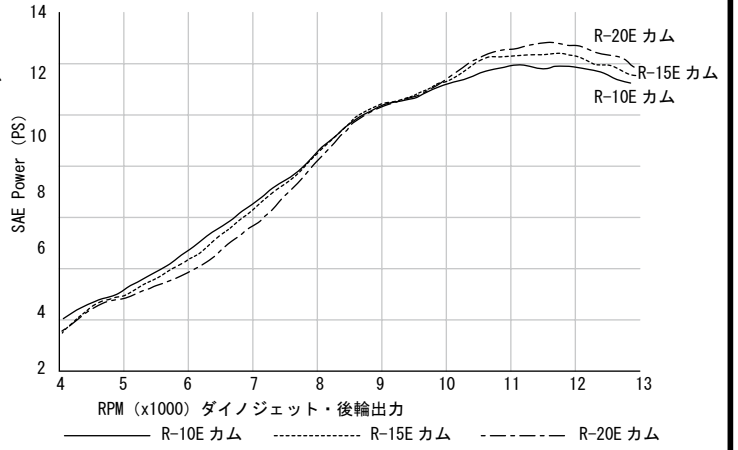
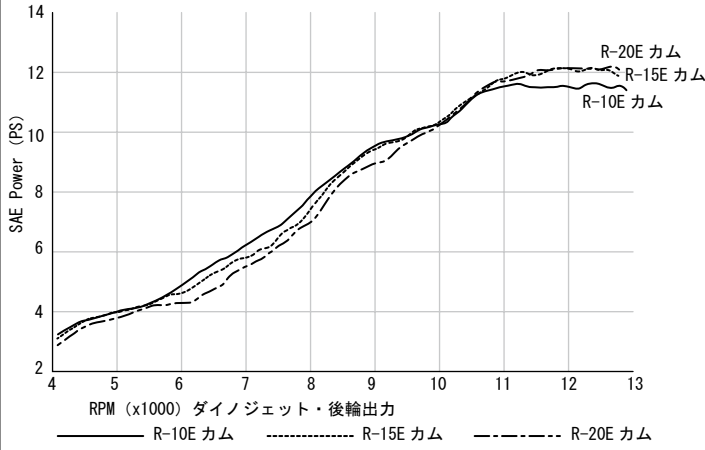
注) ダイノジェットによる測定データですので、実走とは異なります。参考データとして検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。

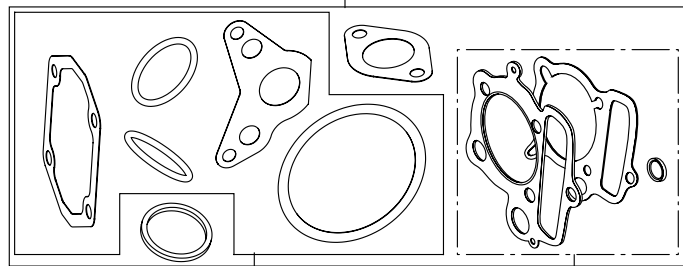
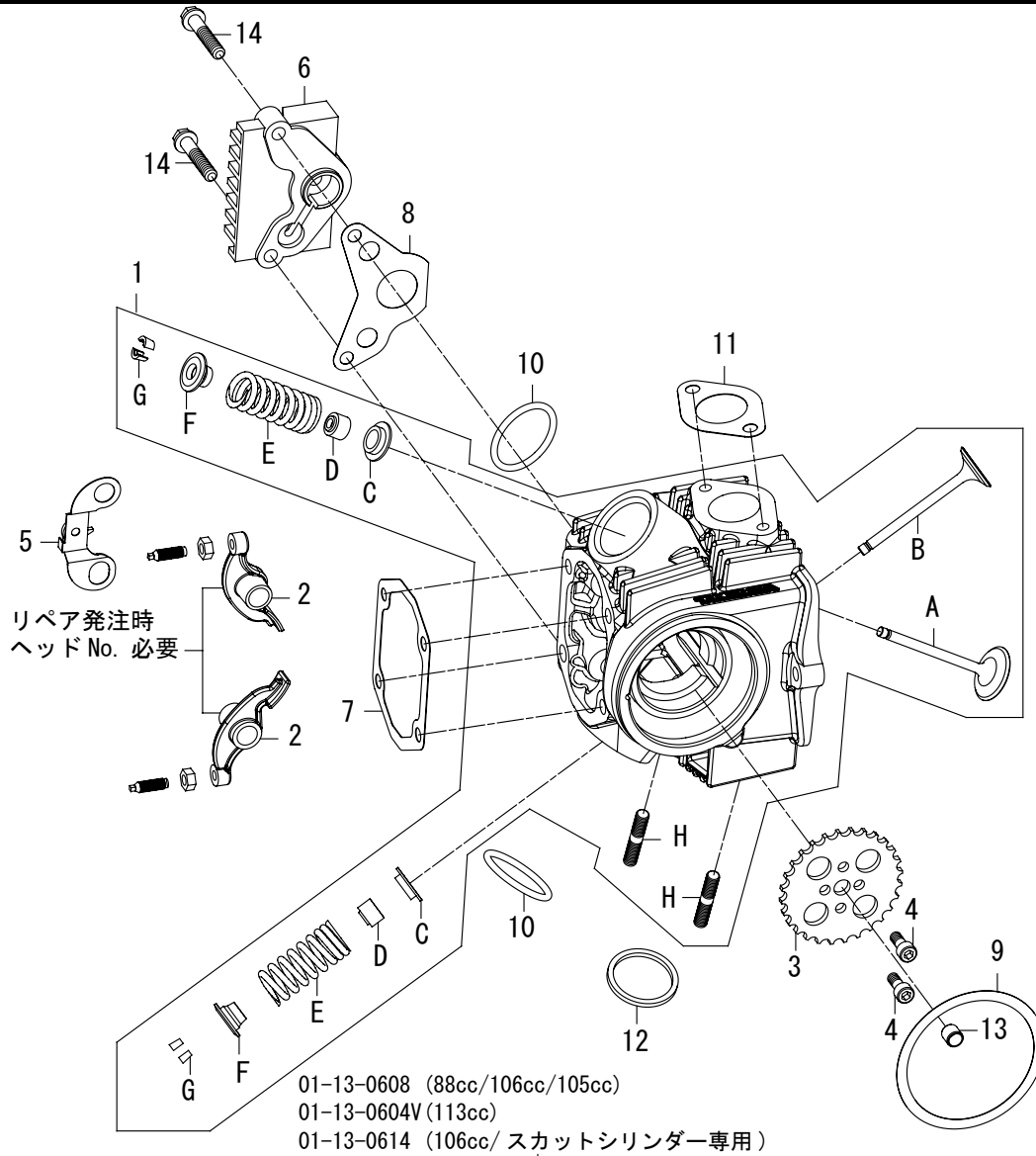
■ 17R ステージ+D ボアアップキット 88cc に各カムシャフトを取り付けた場合

- ・ボアアップキット 88cc
- ・MIKUNI VM26 ビッグボアキャブレターキット
- ・ボンバーマフラー (ステージ2)
- ・車両: 12V モンキー

■ 17R ステージ+D ボアアップキット 106cc に各カムシャフトを取り付けた場合

- ・ボアアップキット 106cc
- ・MIKUNI VM26 ビッグボアキャブレターキット
- ・ボンバーマフラー (ステージ2)
- ・車両: 12V モンキー





01-13-7002 01-13-7003V (88cc/106cc/105cc)
01-13-8003V (113cc)
01-13-0606 (106cc/ スカットシリンダー専用)

番号	名称	数量	リペア品番
1	シリンダーヘッド COMP.	1	06120-GEF-T00
2	ロッカーアーム	2	00-01-0335 (スクリュー/ ナット付)
3	カムプロケット	1	00-01-0099
4	キャップスクリュー 5x12	2	00-00-0066 (4ヶ入り)
5	ストッパープレート	1	00-01-0076
6	R. シリンダーヘッドサイドカバー	1	00-01-0077 (ボルト付)
7	シリンダーヘッドカバーガスケット	1	12391-165-T01
8	R. シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	12394-181-T01
9	L. シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	12395-165-T02
10	Oリング	2	00-01-0034 (4ヶ入り)
11	マニホールドガスケット	1	00-03-0009 (3ヶ入り)
12	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0064 (2ヶ入り)
13	ノックピン 8x12	1	00-00-0153 (2ヶ入り)
14	フランジボルト 6x25	2	00-00-0115 (5ヶ入り)
	アルミスペシャル (5g)	1	00-01-0001

記号	部品名	数量	リペア品番
A	インテークバルブ	1	14711-GFL-T02
B	エキゾーストバルブ	1	14721-GFL-T02
C	バルブスプリングシート	2	00-01-0395 (2ヶ入り)
D	バルブステムシール	2	00-01-0015 (2ヶ入り)
E	バルブスプリング	2	00-01-0396 (2ヶ入り)
F	バルブスプリングリテーナー	2	00-01-0397 (2ヶ入り)
G	バルブコッタ	4	00-01-0018 (4ヶ入り)
H	スタッドボルト 6x32	2	00-01-0073 (2ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

○ノーマルのシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームのアジャストボルト及びアジャストナットを取り外します。



○キット内のロッカーアームと、取り外したアジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



○専用のカムシャフトの両端のベアリングにエンジンオイルを塗布します。



○カム山にモリブデン溶液を塗布します。



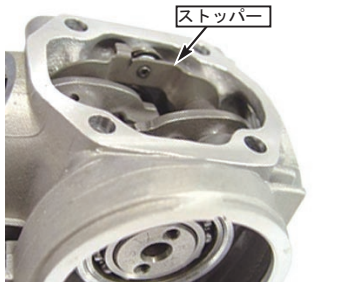
○キットのシリンダーヘッドにカムシャフトをセットします。



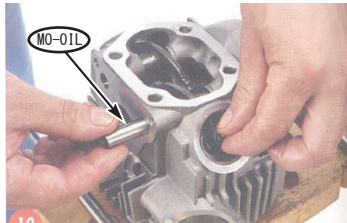
デコンプカムのストッパー部は燃焼室側に向けておきます。



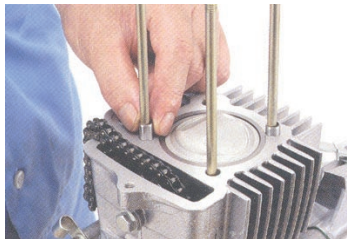
○シリンダーヘッドにキット内のストッパープレートのストッパー部をシリンダーヘッド右側に向け、ロッカーアームと共にセットします。



○ノーマルのロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ロッカーアームシャフトのネジ部を外側に向け、ロッカーアームとストッパープレートの穴位置を合わせ、ロッカーアームシャフトを取り付けます。

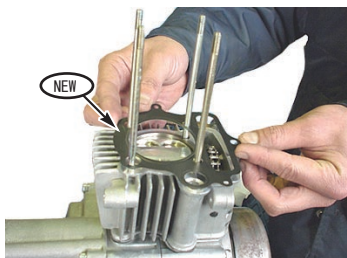


○シリンダーキット内の8x14のノックピンをノックピン穴にセットします。



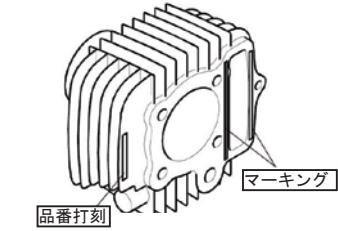
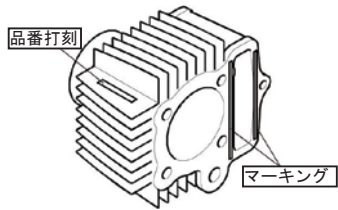
○シリンダー上面をよく脱脂します。

○Vシリンダー、Hシリンダー、Sシリンダー(スカット)はシリンダーヘッドガスケット(厚み0.25mm、ヘッドガスケットに品番がマーキングしている物)を取り付けます。

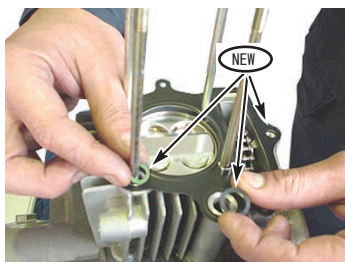


∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

注) これらのシリンダーは上面にマーキング、またはフィン部に品番が打刻されています。

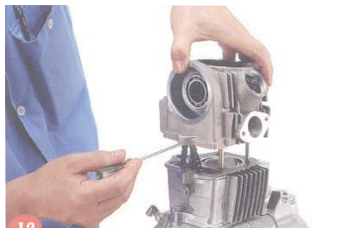


○品番やマーキングが無いシリンダーや、シリンダーキット内にラバーガスケット(緑)が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット(厚み1.0mm 3枚重ねの物)、ラバーパッキン(黒)、ラバーガスケット(緑)を取り付けます。

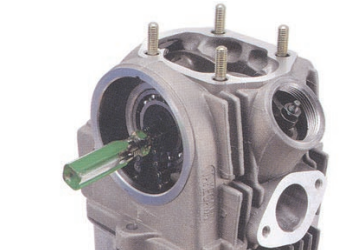


∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

○ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。



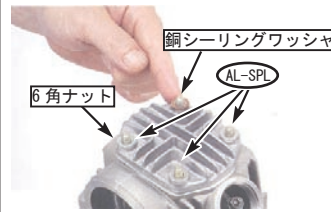
○カムチェーンがクランクケース内に落ちないように固定しておきます。



○シリンダーヘッドにシリンダーヘッドカバーガスケットをセットします。



○シリンダーヘッドカバーの矢印マークをEXにセットし、スタッドボルトネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、シーリングワッシャとナットを取り付けます。(エンジンを前から見て左下に、銅ワッシャ、残りがスチールワッシャ、右下に6角ナット、残りがふくろナットを各位置に取り付ける。)



○スタッドボルトのナットを対角に2~3回に分けて規定トルクまで締め付けます。

▲注意: 必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



○シリンダー部のサイドボルト及びシリンダーヘッド部のサイドボルトを規定トルクまで締め付けます。

▲注意: 必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○カムチェーンガイドローラーのボルトを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



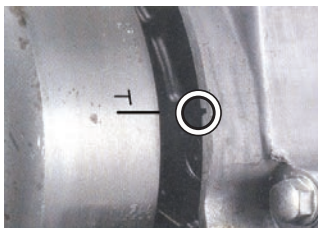
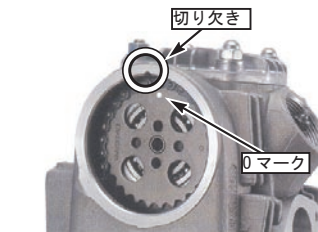
○カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを取り外します。(6V車両除く)



○カムシャフトのセンターにキット内の8x12のノックピンを取り付けます。

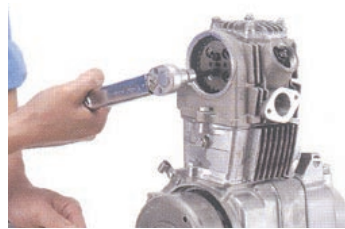


○カムチェーンをカムプロケットに取り付け、キット内のカムスプロケットプレート、キャップスクリュー 5x12 (黒色) 2本を用いて取り付けます。(この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。) この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムプロケットの“0”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



○クランクシャフトを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
キャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○キット内の右サイドカバーガスケットをキット内の右サイドカバーにセットし、シリンダーヘッドにキット内のフランジボルト2本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○クランクシャフトを反時計方向に2回転以上回し、デコンプを解除した後、サイドマークを合わせます。

※クランクシャフトは時計方向に回さないで下さい。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。

○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。
IN:0.08 (冷間時) ± 0.03
EX:0.08 (冷間時) ± 0.03



○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
アジャストナット
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○左シリンダーヘッドカバーにキット内の新品ガスケットを取り付け、シリンダーヘッド出っ張り部と左シリンダーヘッドカバーの合わせ位置を合わせて取り付け、右シリンダーヘッドカバー部からオリジナルのシーリングワッシャ、フランジボルトを用いて取り付けます。



○取り付けしたフランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



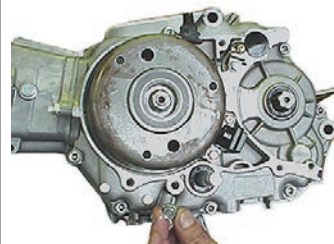
○ノーマルのタペットキャップにキット内の新品の0リングを取り付け、0リング部に少量のエンジンオイルを塗布し取り付け、規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
タペットキャップ
トルク：8～10N・m
(0.8～1.0kgf・m)



○カムチェーンテンショナー部のサイドボルト穴からエンジンオイルを注入し、サイドボルトを締め付けます。(6V車両除く)

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



○サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに取り付けます。

▲注意：必ずサービスマニュアルの指示を守る事。

○使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。

○ドライブプロケットを取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ドライブプロケット
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ジェネレーターカバーを取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ジェネレーターカバー
トルク：7～11N・m
(0.7～1.1kgf・m)



○エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。

○サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

○3点支持クランクシャフト (3B) 使用時はクランクシャフトの取り付けマニュアルの指示に従い、ジェネレーターカバーを取り付けます。

☆エンジン始動☆

- イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。
- しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。
- スパークプラグを取り付けます。プラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

- プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。
- エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。
- ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

▲警告：必ず換気のよい場所で行う事。

∴ 6V車用の場合
 ・点火タイミングのズレが無いか確認します。
 ・カムチェーンテンショナーのアジャストを緩め、カムチェーンを調整します。

- 異音など異常が無いかを確認します。
- 異常が無ければ30kmから50km程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

▲注意：必ず冷間時に行う事。

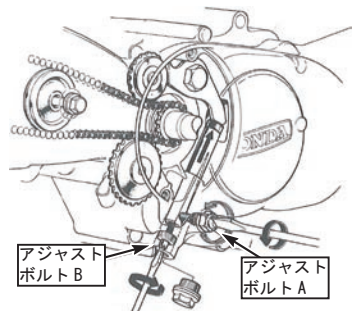
- 100kmから150km位まで再度慣らし運転を行います。
- 慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
 (異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

▲警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。

6V車両のカムチェーン

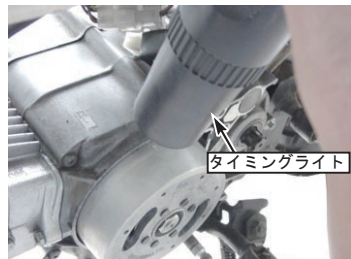
テンショナー調整

- 8mmロックナットを緩め、アジャストボルトAを緩めればスプリングにより自動調整されます。カムチェーン音が消えない場合は、アジャストボルトAを緩めたままシーリングボルトを外し、アジャストボルトBを音の消える所まで徐々に締め込みます。調整が終了したら、アジャストボルトAを締め付け、ロックナットを締め付けます。

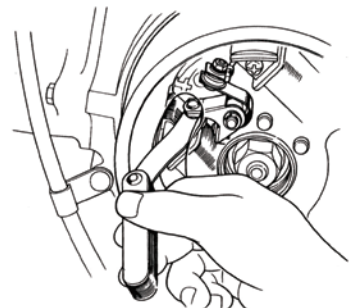
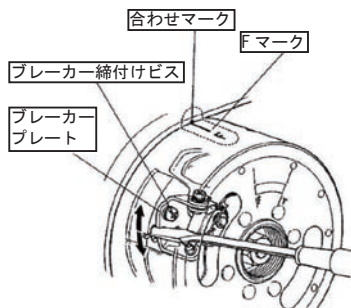


6V車両の点火タイミング調整

- 点火タイミングがずれていると、本来の性能を発揮しない上に、重大な故障にもつながる恐れがあります。点火タイミングの点検と調整を行う事をお勧めします。ご自分で出来ない場合は、バイクショップ等で点検することをお勧めします。



- タイミングライト (08-02-0023) を用いて、アイドル時にフライホイールの 'F' マークとクランクケースの合わせマークとが合っているか確認します。



- 調整はブレーカー締め付けビスを緩め、ブレーカープレートを少しずつ動かして行います。
- 調整を行った後にクランクシャフトを回してポイントの隙間が一番開く位置に合わせ、シックスゲージでその隙間を測定します。ポイント隙間0.3～0.4mm範囲外の場合はポイントの交換します。

インスペクション / マニュアル

警告：このインスペクションマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

- 部品及びシリンダーヘッドは、分解後、点検、測定の前に洗浄した後、圧縮空気で吹き、良く乾かす。
- カムシャフトを潤滑するエンジンオイルは、シリンダーヘッドのオイル通路を通して供給される、シリンダーヘッド組立前にオイル通路を清掃しておく。
- 部品は、分解後取り外した場所がわかる様マーキングしておき、必ず元の位置に取り付ける事。

シリンダーヘッド整備諸元表

項目	使用限度	備考
シリンダーヘッド歪み	0.05mm	以上交換
バルブロッカーアームの内径	10.05mm	以上交換
ロッカーアームシャフト外径 IN/EX	9.92mm	以下交換
ロッカーアームとシャフトの隙間	0.10mm	以上交換
バルブガイド内径 IN/EX	4.56mm	以上ヘッド交換
バルブステム外形 IN	4.47mm	以下交換
EX	4.45mm	以下交換
バルブステムとガイドの隙間 IN	0.09mm	以上交換
EX	0.12mm	以上交換
バルブシート当たり幅 IN	1.5mm	以上修正又はヘッド交換
EX	1.7mm	以上修正又はヘッド交換
バルブスプリング自由長	35mm	以下交換

○専用工具：バルブスプリングコンプレッサー SET 品番 08-02-0026

○トルクの単位記述

1kgf・m = 9.80665 N・m (ニュートンメートル)

○モリブデン溶液→マーク **MO-OIL**

モリブデングリースとエンジンオイル1:1の割合で混合して作る。

△モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリーペーストを塗布する事。

○オーバーホール毎交換品→マーク **NEW**

分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換する事。

○アルミスペシャル(耐熱潤滑ペースト)→マーク **AL-SPL**

・アルミスペシャル=耐熱潤滑ペースト、高温、重荷重のカジリ、溶着を防止するグリース。

(用途、スパークプラグ、エキゾーストマニホールド等高温部に効果的)

☆指示無き部分には塗布しない事。

●バルブの分解

・バルブスプリングコンプレッサーを使用して、バルブスプリングを圧縮する。

注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しない事。

△専用工具：バルブスプリングコンプレッサー SET
品番 08-02-0026



- ・バルブコッタを外す。
コッタが外れにくい時は、磁石を使用して外す。
- ・バルブスプリングコンプレッサーを外し、以下の部品を外す。
 - ・バルブスプリングリテーナー
 - ・バルブスプリング
 - ・バルブ

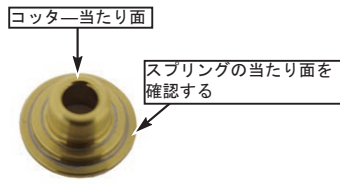
各バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。

- ・バルブステムの外径のガイド摺動面をマイクロメーターで測定する。
使用限度 IN:4.47mm EX:4.45mm
曲がり、キズ、損傷のある物は交換する。



バルブスプリングリテーナーの点検

- ・バルブスプリングリテーナーのバルブスプリング当たり面及びコッター当たり面を確認する。

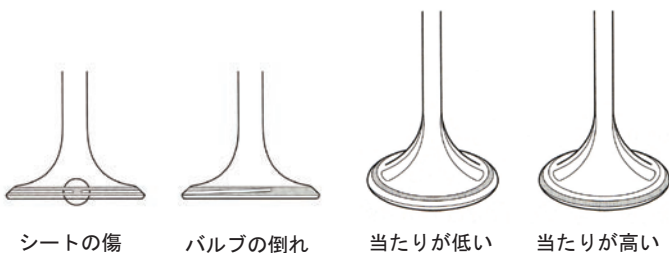
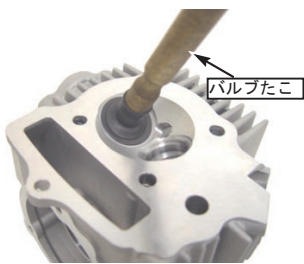


バルブシートの点検

- ・シリンダーヘッド燃焼室及びバルブのカーボン堆積物を取り除く。
- ・バルブフェースに光明丹をオイル等で溶かし、均一に薄く塗布する。



- ・バルブたこを使用して、バルブを軽く1回打ち、回転させる。
- ・バルブフェースに付着した光明丹を拭き取り、バルブたこを使用してバルブを回さずに軽く1回打ち、当たり面を確認する。



使用限度 IN:1.5mm 以上修正又は、シリンダーヘッド交換
EX:1.7mm 以上修正又は、シリンダーヘッド交換

- ・バルブシートに傷がある場合は、シートを修正する。
- ・当たり幅が広い、狭い、高い、又は低い場合は、シートを修正する。
- ・修正は、内燃機関専門店又は、弊社まで依頼する。

ロッカーアームの点検

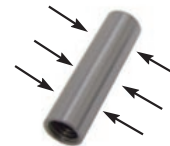
- ・ロッカーアームの傷、損傷、詰まりを点検する。
- ・ロッカーアームの内径を測定する。



使用限度 10.05mm 以上交換

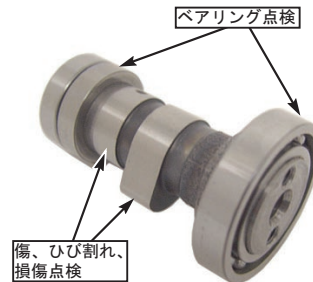
ロッカーアームシャフトの点検

- ・ロッカーアームシャフトの曲がり、傷、損傷を点検する。
- ・ロッカーアームシャフトの外径を測定する。
∴使用限度 :9.92mm 以下交換
- ・ロッカーアームとロッカーアームシャフトの隙間を計算する。
∴0.10mm 以上交換



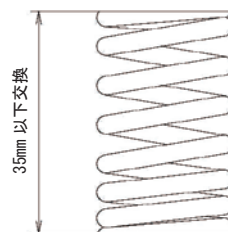
カムシャフトを点検

- ・カムシャフトの傷、ひび割れ、損傷を点検する。
- ・各カム山を点検する。
- ・カムシャフトのベアリングを点検する。
ベアリングのアウトレースを指で回し、滑らかに回らない、アウトレースにガタがある場合、カムシャフトを交換する。



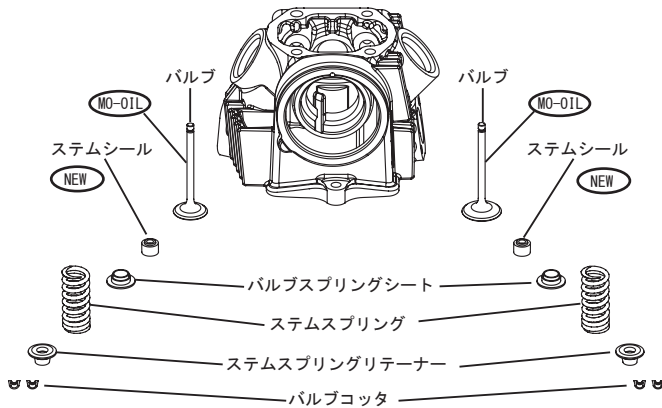
バルブスプリングの点検

- ・バルブスプリングの傷、損傷を点検する。
- ・バルブスプリングの自由長を測定する。
∴35mm 以下交換



●バルブの組立

- ・シリンダーヘッドを洗浄する。
- ・バルブスプリングシート、新品のバルブステムシールを取り付ける。
- ・バルブステム摺動面にモリブデン溶液を塗布し、ステムシールが損傷しない様ゆっくり回しながらバルブをバルブガイドに差し込む。



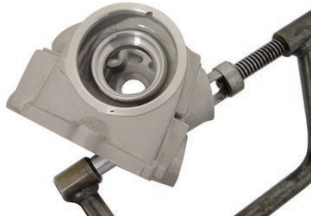
- ・バルブスプリングのピッチの小さい方を燃焼室側に向けて、バルブスプリングを取り付ける。

▲注意：必ずピッチの小さい方を燃焼室側に向ける事。



- ・バルブスプリングコンプレッサーを使用してバルブスプリングを圧縮し、バルブコッタに少量のグリスを塗布しバルブコッタを取り付ける。

▲注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しない事。



- ・バルブステム先端を軽く2～3回たたき、バルブとコッタのなじみを良くする。

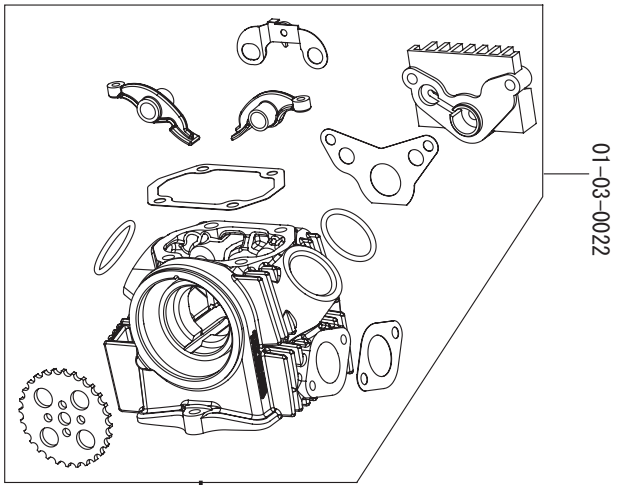
▲注意：バルブを損傷しない様、注意する事。



17R-Stage+D ポアアップ参照表 (88cc、106cc)
 Reference data on bore-up kit (88cc, 106cc)

適応 (Applicable model names and the frame No.)

Monkey	: Z50J-1600008 ~ 2499999
	AB27-1000001 ~ 1899999
Gorilla	: Z50J-1606093 ~ 2699999
	AB27-1000001 ~ 1899999
Monkey BAJA	: Z50J-1700001 ~
Monkey R / RT	: AB22-1000017 ~
Dax50	: AB26-1000001 ~
Magna50	: AG13-1000010 ~
XR50R	: AE03-1000001 ~
GRF50F	: AE03-1400001 ~
XR70R	: DE02-1000001 ~
GRF70F	: DE02-1700001 ~
CD50	: CD50-1300001 ~
CL50	: CL50-4000001 ~
BENLY50S	: CD50-2200005 ~



AUTO DECOMP

推奨
Recommended parts

R-10E camshaft	01-08-0172
R-15E camshaft	01-08-0173
R-20E camshaft	01-08-0174

AUTO DECOMP

カムを選択
Select a cam

R-10D camshaft	01-08-0010D
R-15D camshaft	01-08-0015D
R-20D camshaft	01-08-0020D

V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder

88cc
H88 cylinder

01-04-7088H

V88 cylinder

01-04-7088V

106cc
SCUT cylinder

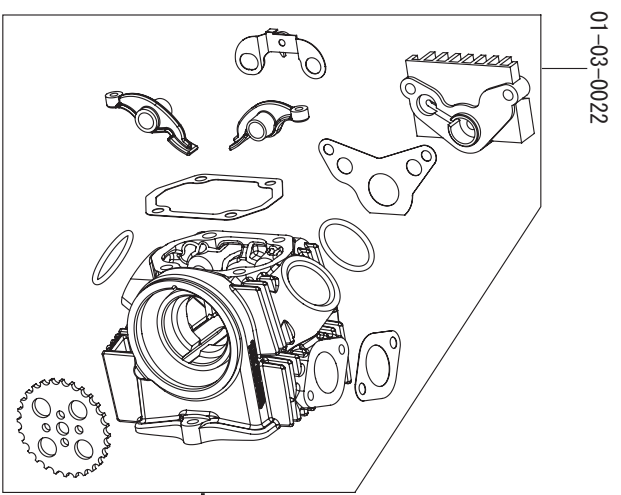
01-04-7004

☆ 01-03-0022 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90 除く)
 If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0022), please study to install these special parts referring to this reference data.
 (except CD90)

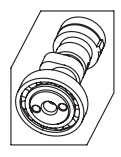
17R-Stage+D ポアアップ参照表 (88cc) Reference data on bore-up kit (88cc)

適応 (Applicable model names and the frame No.)

Monkey/Gorilla	: Z50J-1300017 ~ 1510400
6V Dax	: ST50-1000001 ~ 6346265
CD50	: CD50-1300001 ~ 1330600
CHALY	: CF50-2300016 ~ 2699999



01-03-0022

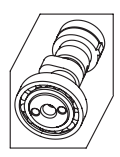


AUTO DECOMP

推奨
Recommended parts

R-10E camshaft	01-08-0172
R-15E camshaft	01-08-0173
R-20E camshaft	01-08-0174

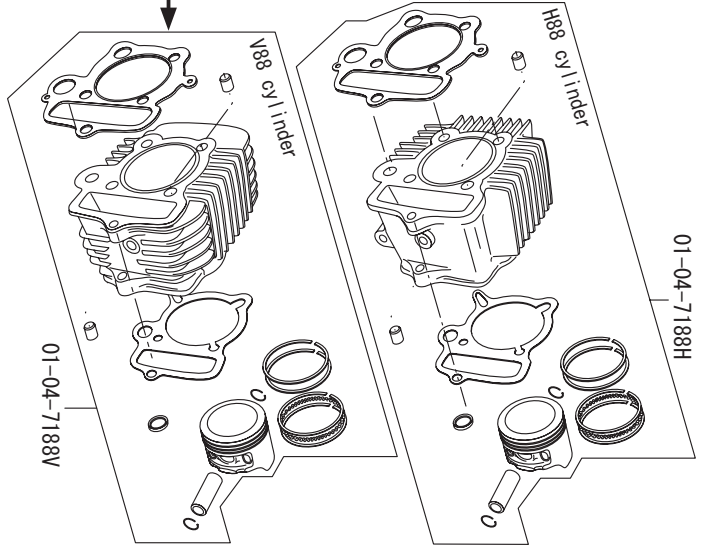
カムを選択
Select a cam



AUTO DECOMP

R-10D camshaft	01-08-0010D
R-15D camshaft	01-08-0015D
R-20D camshaft	01-08-0020D

V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder



01-04-7188H

01-04-7188V

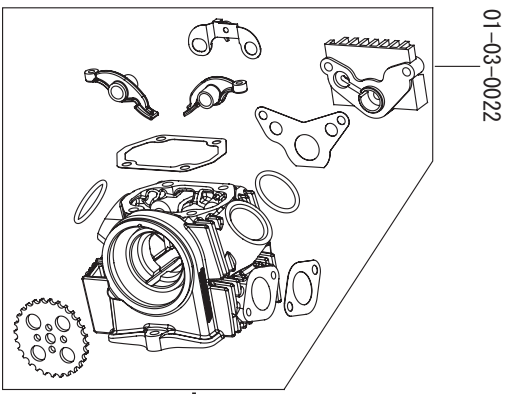
☆ 01-03-0022 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90 除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0022), please study to install these special parts referring to this reference data.
(except CD90)

17R-Stage+D

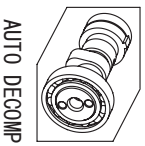
ボア&ストロークアップ参考表 (106cc) Reference data on bore & stroke-up kit (106cc)

適用 (Applicable model names and the frame No.)

6V Monkey/Gorilla	:Z50J-1600008 ~ 1805927	—	L crank
12V Monkey/Gorilla	:Z50J-2000001 ~ 2499999		
Monkey BAJA	AB27-1000001 ~ 1899999		
Monkey R / RT (2B ONLY)	:Z50J-1700001 ~		
Dax50	:AB22-1000017 ~		
XR50R/CRF50F	:AE03-1000001 ~		R crank
XR70R/CRF70F	:DE02-1000001 ~		
CD50	:GD50-1500001 ~		
CL50	:GD50-4000001 ~		
BENLY50S	:GD50-2200005 ~		
MAGNA50	:AC13-1000001 ~		



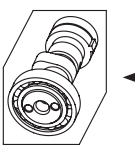
01-03-0022



AUTO DECOMP

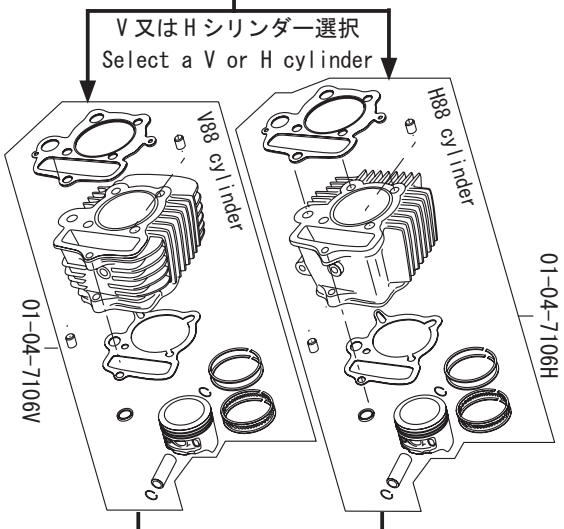
- 推奨
Recommended parts
- R-10E camshaft 01-08-0172
 - R-15E camshaft 01-08-0173
 - R-20E camshaft 01-08-0174

カムを選択
Select a cam



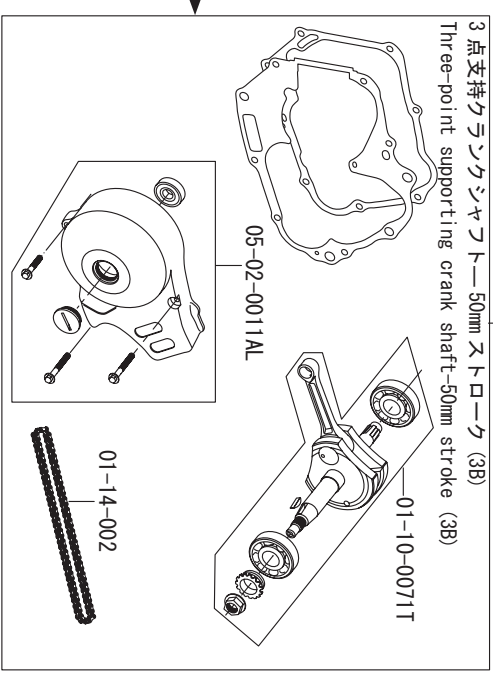
AUTO DECOMP

- R-10D camshaft 01-08-0010D
- R-15D camshaft 01-08-0015D
- R-20D camshaft 01-08-0020D



V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder

2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank



3点支持クランクシャフト—50mmストローク (3B)
Three-point supporting crank shaft—50mm stroke (3B)

01-10-8432T (R crank)

50mmストローク (2B)
50mm stroke (2B)

- 01-10-8432 (R crank)
- 01-10-8132 (L crank)

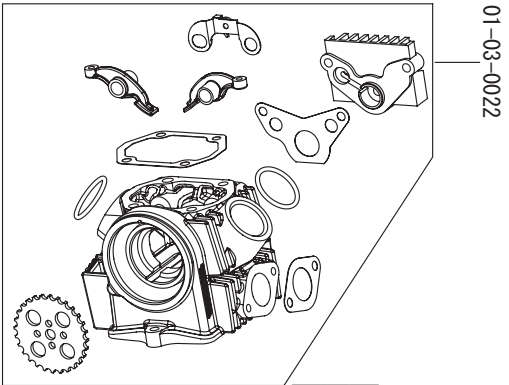
☆ 01-03-0022 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90 除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0022), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

17R-Stage+D ボア&ストロークアップキット参照表 (124cc) ☆ C.D. I. ONLY ☆

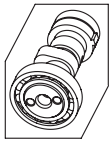
Reference data on bore- & stroke-up kit (124cc)

適用 (Applicable model names and the frame No.)

6V Monkey/Gorilla	: 250J-1600008 ~ 1805927	— L crank
12V Monkey/Gorilla	: 250J-2000001 ~	
Monkey BAJA	AB27-1000001	
Monkey R / RT (2B ONLY)	: 250J-1700001 ~	
Dax50	: AB22-1000017 ~	R crank
XR50R/CRF50F	: AE03-1000001 ~	
XR70R/CRF70F	: DE02-1000001 ~	



01-03-0022

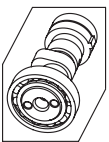


AUTO DECOMP

推奨
Recommended parts

R-10E camshaft	01-08-0172
R-15E camshaft	01-08-0173
R-20E camshaft	01-08-0174

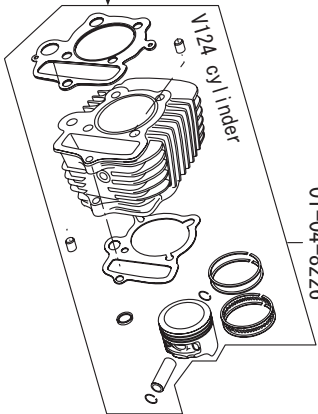
カムを選択
Select a cam



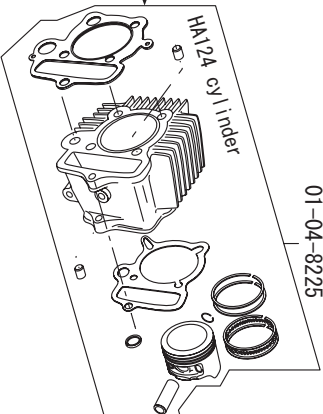
AUTO DECOMP

R-10D camshaft	01-08-0010D
R-15D camshaft	01-08-0015D
R-20D camshaft	01-08-0020D

シリンダー選択
Select a cylinder

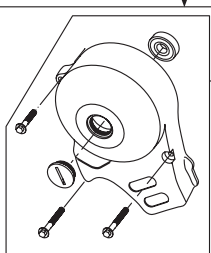


01-04-8226



01-04-8225

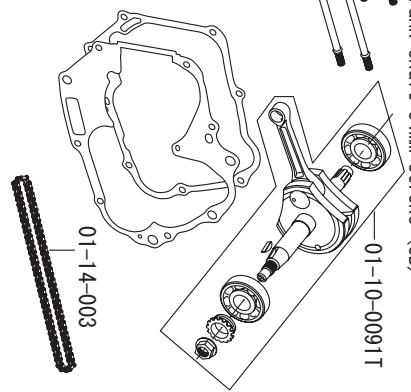
2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank



05-02-0011AL

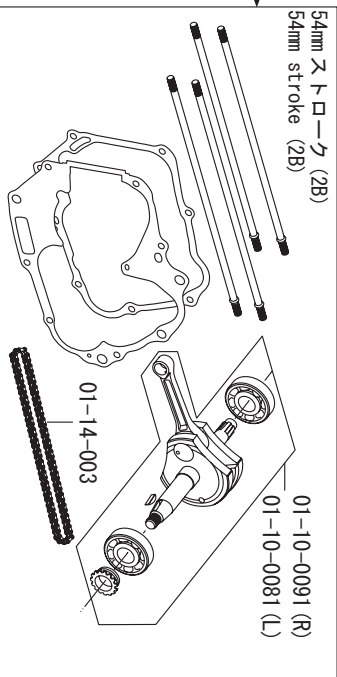
3点支持クランクシャフト—54mm ストローク (3B)
Three-point supporting crank shaft—54mm stroke (3B)

01-10-8042TE	(R crank)
01-10-8042T	(R crank)



01-10-0091T

01-14-003



54mm ストローク (2B)
54mm stroke (2B)

01-10-0091 (R)

01-10-0081 (L)

01-14-003

01-10-8432E	(R crank)
01-10-8042	(R crank)
01-10-8032	(L crank)

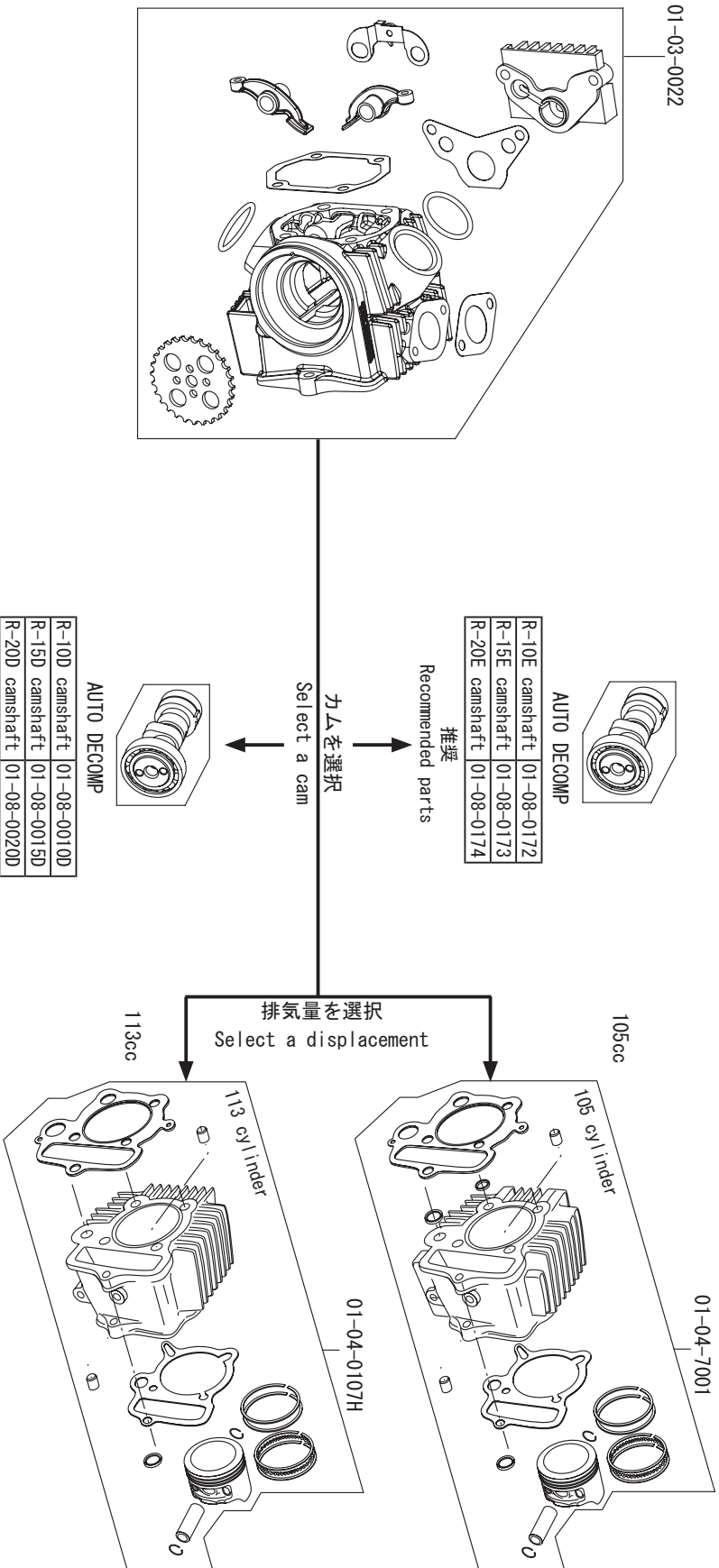
☆ 01-03-0022 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90 除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0022), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

17R-Stage+E CD90、カブ100EX、スーパーカブ90エンジン用ボアアップキット参照表

Reference data on bore-up kit for a CD90, Cub100ex, Super Cub90 engine

適用 (Applicable model names and the frame No.)	
CD90	:HA03-1100005 ~
Cub100EX	:HA05-0000037 ~ 0002036
	:HA05-1000002 ~
	:HA06-0000001 ~
Super Cub90	:HA02-1800001 ~

エンジンに適合
This product is applicable to engines with the above-mentioned frame No.



☆ 01-03-0022 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0022), please study to install these special parts referring to this reference data.